



2026年2月20日
小米技術日本株式会社

Xiaomi、日本市場におけるアフターサービス体制を強化 秋葉原にサービス拠点を新設、修理対応とブランド体験を一体化

小米技術日本株式会社（以下「シャオミ・ジャパン」、本社：東京都港区）は、日本市場におけるアフターサービス体制のさらなる強化を目的として、「Xiaomi Service Center 秋葉原店」を2026年2月28日（土）に開設いたします。

本拠点は、シャオミ製スマートフォン、タブレット、ウェアラブル製品を対象とした修理サービスを提供する専門拠点として、専門トレーニングを受けたスタッフを常駐させ、迅速かつ高品質な対応を実現します。これにより、製品購入後のサポート体験を向上させ、日本市場における信頼性と顧客満足度のさらなる向上を図ります。



※店舗イメージ（1階）

また、本店舗は単なる修理拠点にとどまらず、1階には製品展示および販売スペースを設置。地下フロアには、シャオミが推進する「スマートなくらし」を体感できるショールームを併設し、製品エコシステム全体を紹介する場としても機能します。



※店舗イメージ（地下フロア）

アフターサービスと製品体験を融合させることで、顧客との継続的な接点創出を目指します。

シャオミ・ジャパンは今後も、製品の提供に加え、修理・サポートを含むサービス基盤の整備を進めることで、日本市場における事業基盤の強化と持続的な成長を推進してまいります。

■店舗概要

店舗名：Xiaomi Service Center 秋葉原店

住所：〒101-0021 東京都千代田区外神田 4-6-7 カンダエイトビル

オープン日：2026年2月28日（土）

営業時間：10:00～19:00

定休日：水曜日

修理対象：Xiaomi 製スマートフォン、タブレット、ウェアラブル製品

Xiaomi Japanについて

小米技術日本株式会社（以下シャオミ・ジャパンと表記）は、Xiaomi の日本現地法人として、2019年12月に日本市場に参入して以来、グローバルで展開する最先端のスマートフォンや IoT 製品を数多く販売しています。

シャオミ・ジャパンは、スマートフォンにおいては、SIMフリー市場に加え、2020年よりキャリア市場にも進出し、グローバルでの製品力に加え、ローカライズを推進。フラッグシップモデルからエントリーモデルまで幅広いラインナップにより、消費者のニーズに対応しています。

また、IoT 製品においては、スマートバンドやスマートウォッチ、完全ワイヤレスイヤホンなどウェアラブル製品、Xiaomi TV など AV 製品、ロボット掃除機をはじめ、幅広いカテゴリーのスマートホーム製品を多数発売しています。

Xiaomiについて

Xiaomi Corporation（以下 Xiaomi と表記）は2010年4月に設立され、2018年7月9日（1810.HK）に香港証券取引所のメインボードに上場しました。Xiaomi は、IoT プラットフォームで接続されるスマートフォンとスマートハードウェアを核とした家電およびスマートデバイスを製造する企業です。

Xiaomi は「ユーザーの友となり、最もクールだと"心から"思ってもらえる企業になる」というビジョンを掲げ、イノベーション、高品質なユーザーエクスペリエンス、効率的な運営を追求しています。当社は、世界中の誰もが革新的なテクノロジーを通じてより良い生活を楽しめるように、適正な価格で優れた製品を製造し続けています。

Xiaomi は、世界をリードするスマートフォン関連企業の1つです。2025年9月、自社ファームウェアの月間アクティブユーザー数（MAU）は世界中で約7億4,170万に達しました。当社はまた、世界をリードするコンシューマ IoT（AI+IoT）プラットフォームを確立しており、2025年9月30日時点では、10億3,550万台以上のスマートデバイス（スマートフォン、ラップトップ、タブレットを除く）が自社のプラット

トフォームに接続されています。2023年10月、Xiaomiは「Human×Car×Home」というコンセプトで、パーソナルデバイス、スマートホーム製品、電気自動車をシームレスに融合させるよりスマートなエコシステムを目指し、戦略をアップグレードしました。そして、Xiaomiは常にユーザーを大切にし、より包括的でシームレスな製品体験を提供します。現在、Xiaomi製品は世界中の100を超える国と地域で販売されています。Xiaomiは2025年7月、7年連続で「Fortune Global 500」に入り、現在297位にランクインしています。